

5. サルデスの教会

黙示 3:1 また、サルデスにある教会の御使いに書き送れ。『神の七つの御霊、および七つの星を持つ方がこう言われる。「わたしは、あなたの行ないを知っている。あなたは、生きてるとされているが、実は死んでいる。2 目をさましなさい。そして死にかけているほかの人たちを力づけなさい。わたしは、あなたの行ないが、わたしの神の御前に全うされたとは見ていない。3 だから、あなたがどのように受け、また聞いたのかを思い出しなさい。それを堅く守り、また悔い改めなさい。もし、目をさまさないければ、わたしは盗人のように来る。あなたには、わたしがいつあなたのところに来るか、決してわからない。

4 しかし、サルデスには、その衣を汚さなかった者が幾人かいる。彼らは白い衣を着て、わたしとともに歩む。彼らはそれにふさわしい者だからである。5 勝利を得る者は、このように白い衣を着せられる。そして、わたしは、彼の名をいのちの書から消すようなことは決してしない。わたしは彼の名をわたしの父の御前と御使いたちの前で言い表わす。6 耳のある者は御霊が諸教会に言われることを聞きなさい。』

1. サルデス教会の行い ; あなたの行ないを知っている。

生きてるとされているが、実は死んでいる。

2. サルデス教会への叱責と訓戒

A) 目をさましなさい：わたしは、あなたの行ないが、わたしの神の御前に全うされたとは見ていない。

➔ 信仰の行いが全うされていない＝行いの無い信仰は死んでいる

ヤコブ 2:20 ああ愚かな人よ。あなたは行ないのない信仰がむなしことを知りたいと思いませんか。

21 私たちの父アブラハムは、その子イサクを祭壇にささげたとき、行ないによって義と認められたではありませんか。22 あなたの見ておるとおり、彼の信仰は彼の行ないとともに働いたものであり、信仰は行ないによって全うされ23 そして、「アブラハムは神を信じ、その信仰が彼の義とみなされた。」という聖書のことが実現し、彼は神の友と呼ばれたのです。24 人は行ないによって義と認められるのであって、信仰だけによるのではないことがわかるでしょう。25 同様に、遊女ラハブも、使者たちを招き入れ、別の道から送り出したため、その行ないによって義と認められたではありませんか。26 たましいを離れたからだだが、死んだものであるのと同様に、行ないのない信仰は、死んでいるのです。

1) 信仰は行いによって全うされる【ヤコブ 2：22】

- アブラハムは神様の言葉を信じて、子供もいない時に、故郷を出ました。【ヘブル 11：8】
- アブラハムは神様を信じて、一人子イサクを捧げました。【ヘブル 11：17】
- 遊女ラハブは神様の救いを信じて、イスラエルのスパイを逃がしました。【ヘブル 11：31】

2) 行いの無い信仰は死んでいる【ヤコブ 2：26】

2:15 もし、兄弟また姉妹のだれかが、着る物がなく、また、毎日の食べ物にもこと欠いているようなときに、16 あなたがたのうちだれかが、その人たちに、「安心して行きなさい。暖かになり、十分に食べなさい。」と言っても、もしからだに必要な物を与えないなら、何の役に立つでしょう。

- なぜ、私たちは困っている人々を助けるのでしょうか？イエス様の御心だからです。
「隣人を自分のように愛しなさい」【ヤコブ 2：8】
- 困っている人を見ながら、見て見ぬふりをするのは、行いが伴わない信仰、死んだ信仰。
- 自分の家族、仕事、生活、快樂ばかり大切に、隣人のことは目に入らない。

➔ 目を覚ましなさい、外の人たちを力づけなさい

イエス様の叱責の言葉を聞いて、死んだ信仰を認めなさい。

➤ 自分の信仰生活を顧みなさい。

神様の御心の行いをしていますか。神様を愛し、隣人を愛する行動。

神様の為に犠牲を払っているでしょうか。

自分の願ひ中心の行動ですか。自分の趣味や仕事、快楽の為にだけ費やしていますか。

B) あなたがどのように受け、また聞いたのかを思い出しなさい。

エペソ 2:8 あなたがたは、恵みのゆえに、信仰によって救われたのです。それは、自分自身から出たことではなく、神からの賜物です。9 行ないによるものではありません。だれも誇ることもないためです。10 私たちは神の作品であって、良い行ないをするためにキリスト・イエスにあって造られたのです。神は、私たちが良い行ないに歩むように、その良い行ないをもあらかじめ備えてくださったのです。

1) イエス様の十字架による罪の贖いを信じて恵により救われた。

2) イエス様は、救われた者は、キリストにあって良い行いをするために造られた。

C) それを堅く守り、また悔い改めなさい

- イエス様より救われ、新しくされ、自分の肉の行いから、キリスト中心の良い行いをするために造られたことを心にとめる。
- 自分中心の行い、神様の前で死んだ行動を悔い改める。隣人を顧みない、主の御心を顧みない知っていても従っていなかったことを悔い改める。
- 今の死んだ信仰生活から、イエス様の御心に従った信仰生活へと方向転換する。
- 自分だけでなく、周りの兄弟姉妹も励ます。

E) 悔い改めないならば、主の裁きがある

- 神様の御心は、聖徒を裁くことではありません。聖徒が悔い改めて主に立ち返ること。御国を継がせることです
- 神は義なる方なので、主の御言葉に従うことができない聖徒は、神様は裁かなければならないのです。

4. 信仰を保つ者への主からの励まし

その衣を汚さなかった者が幾人かいる。彼らは白い衣を着て、わたしとともに歩む。

- 神様は、教会の忠実な聖徒をもご欄になっています。たとえ教会 97 パーセントが霊的に死んでいても、主に忠実な聖徒 3 パーセントを覚えておられ、報酬を与えられます。

応用 「聞く耳のある者は聞きなさい」

1. 神様からの慰めを受け取りましょう。
 - 1) 霊的に死んでいる教会の中で、信仰と聖霊に満たされている人をご存じです。
2. 神様からの叱責と訓練を聞きましょう。
 - 1) 霊的に目を覚ましなさい。
 - 2) 信仰の初めを思いだしなさい
 - 3) 悔い改めて、信仰の行いをしなさい。
 - 4) 他の人を力づけなさい。
3. 良い行いをするためにイエス様によって造られた者となったことを覚えましょう。【エペソ 2:10】
 - あなたがたのすることは、ことばによると行ないによるとを問わず、すべて主イエスの名によってなし、主によって父なる神に感謝しなさい【コロサイ 3:17】
 - 良きサマリア人を思い出しましょう。【ルカ 10:33】
 - ひつじのクリスチャンを思い出しましょう【マタイ 25:33-36】